

■ コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当り2.00人とやや増加しています。中区では7.3人と特に多くなっています。

2. 百日咳

10人(定点当り0.42人)報告されており、例年同時期と比べてかなり多い状態が続いています。患者の年齢層別内訳は、20歳以上が5人、0～9歳が5人となっています。

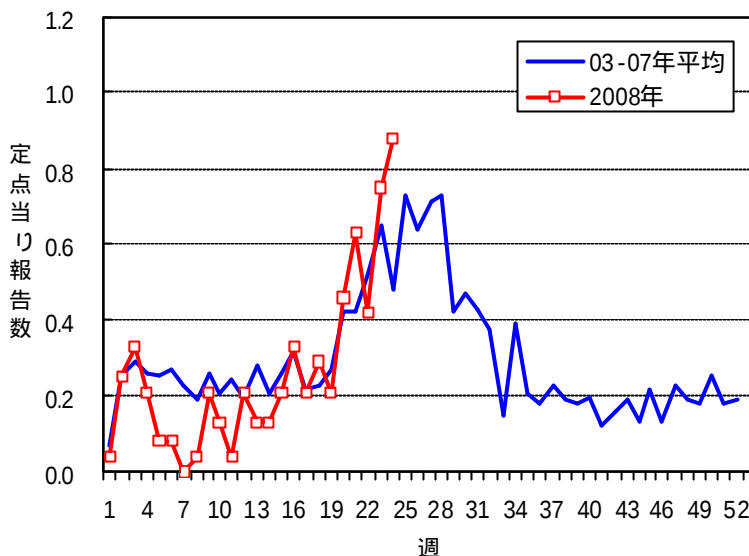
3. 後天性免疫不全症候群

3件の報告があり、今年の累計は7件(エイズ3件、感染者4件)となっています。

4. 伝染性紅斑

定点当り0.88人とやや増加しています。南区では2.3人と特に多く、安佐北区、佐伯区ともに1.3人となっています。例年この時期が最も多く、8月ころにかけて多い状態が続きます。

伝染性紅斑



■ 5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	0.15		ヘルパンギーナ	48	2.00	1.64	
咽頭結膜熱	16	0.67	0.61		流行性耳下腺炎	-	-	1.02	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	2.42	1.80		RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	121	5.04	5.11		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	37	1.54	2.44		流行性角結膜炎	5	0.63	0.63	
手足口病	45	1.88	3.90		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	21	0.88	0.48		無菌性髄膜炎	-	-	0.11	
突発性発疹	30	1.25	1.04		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.40	
百日咳	10	0.42	0.07		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)

(注2)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

(注3)オウム病を除く

■ 1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	88	女性(30歳代)1人、女性(80歳代)1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	11	男性(10歳未満)・O157
5	後天性免疫不全症候群	3	7	男性(30歳代)・エイズ、男性(30歳代)・感染者、男性(30歳代)・感染者

■ 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	第20週 第21週 第22週 第23週 第24週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第20週	4	10	83	154	41	35	11	21	16	3	-	2	-	3	-	3	-
		第21週	1	11	87	170	67	20	15	22	14	9	3	1	-	6	-	4	-
		第22週	1	8	81	162	56	39	10	24	13	7	1	-	6	1	1	2	-
		第23週	1	19	72	125	71	47	18	23	16	36	4	1	2	5	-	2	-
		第24週	-	16	58	121	37	45	21	30	10	48	-	-	5	-	-	-	-
定点 当り	広島市	第20週	0.11	0.42	3.46	6.42	1.71	1.46	0.46	0.88	0.67	0.13	-	0.08	-	0.38	-	0.43	-
		第21週	0.03	0.46	3.63	7.08	2.79	0.83	0.63	0.92	0.58	0.38	0.13	0.04	-	0.75	-	0.57	-
		第22週	0.03	0.33	3.38	6.75	2.33	1.63	0.42	1.00	0.54	0.29	0.04	-	0.75	0.14	0.14	0.29	-
		第23週	0.03	0.79	3.00	5.21	2.96	1.96	0.75	0.96	0.67	1.50	0.17	0.04	0.25	0.63	-	0.29	-
		第24週	-	0.67	2.42	5.04	1.54	1.88	0.88	1.25	0.42	2.00	-	-	0.63	-	-	-	-
全国	全国	第22週	0.14	0.69	2.83	6.26	2.42	0.85	0.17	0.74	0.11	0.53	0.43	0.04	0.02	0.72	0.01	0.39	0.02
		第23週	0.12	0.67	3.12	6.20	1.88	1.04	0.20	0.71	0.11	0.84	0.50	0.05	0.03	0.78	0.01	0.39	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■ 5類感染症報告状況の推移 (STD (性感染症)・基幹定点月単位報告分)

			STD 性感染症 定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症					
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
報告数	広島市	4月	30	24	6	7	1	6	4	3	1	20	17	3	40	30	10	9	6	3	1	0	1			
		5月	26	22	4	19	6	13	10	9	1	21	20	1	43	27	16	11	7	4	1	1	0			
定点 当り	広島市	4月	3.33	2.67	0.67	0.78	0.11	0.67	0.44	0.33	0.11	2.22	1.89	0.33	5.71	4.29	1.43	1.29	0.86	0.43	0.14	0.00	0.14			
		5月	2.89	2.44	0.44	2.11	0.67	1.44	1.11	1.00	0.11	2.33	2.22	0.11	6.14	3.86	2.29	1.57	1.00	0.57	0.14	0.14	0.00			
	全国	5月	2.58	1.15	1.43	0.79	0.34	0.45	0.53	0.31	0.23	0.89	0.72	0.17	4.10	2.57	1.53	1.07	0.63	0.44	0.07	0.06	0.01			
			定点数 STD定点 9 基幹定点 7																							

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	0	男	2008/04/24	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
咽頭結膜熱	0	男	2008/05/01	咽頭拭い液	ライノウイルス
感染性胃腸炎	2	男	2008/04/20	糞便	アデノウイルス40/41型
感染性胃腸炎	6	女	2008/04/29	糞便	ロタウイルス (A群)
急性気管支炎	0	男	2008/04/23	咽頭拭い液	ライノウイルス
腸重積	2	女	2008/05/05	糞便	アデノウイルス1型
喘息様気管支炎	3	男	2008/04/26	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
喘息様気管支炎	0	男	2008/04/30	咽頭拭い液	ライノウイルス

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第24週 (6月9日～6月15日)